

東学園に入園・入学して



幼稚園

三人兄弟の末っ子が、とうとう幼稚園へ入園。お姉ちゃん、お兄ちゃんの背中を見てきたおかげか、幼稚園をすごく楽しみにしていました。しかし、ピカピカ幼稚園の前日、「ママは幼稚園バスのの？」と、少し不安そうに聞いてきました。「ママは乗らないんだ。」と答えると、「じゃあ、行かない。」と。

当日、心配していましたが、目の前にバスが来ると、見送りに来ていた姉に連れられて、すんなりとバスに乗りました。親の心配とは裏腹に、幼稚園から帰ってきた息子の顔は笑顔でキラキラ輝いていて、とても自信に満ち溢れていました。ピカピカ幼稚園の一日だけで、こんなにもキラキラ輝いた表情になるとは思ってもいませんでした。

これから幼稚園で、先生やお友達と共に沢山の経験をして、どんな顔つきに成長するかが、とても楽しみです。

(年少保護者 M)

小学校

東小学校に入学してからまだほんの短い時間しか経っていませんが、それが親にとってはとても長く感じられています。この1ヶ月の間に、息子にはいくつかの大きな変化がありました。1つは、精神面。「自分は小学生のお兄ちゃんになったんだ」ということを親戚など周囲に伝えようとする場面が見られました。過去にはあまりなかったことだと思います。もう1つは、体力面。通学に慣れてきたこともあり、小学校までの道のりを歩くのが少しずつスムーズになってきました。最初は気分によっては道端に座り込んでしまうことも多かったのですが、最近では手を繋いでも呼びかけのみで付いてきてくれるようになったことに驚いています。

幼稚園とは違った生活が始まり、小学生らしい気持ちを育てるご指導をいただいているおかげなのだと感じる日々です。

(小1保護者 M)

中学校

「中学校、遠くて大変ね。」とご近所の方から声をかけられた息子が、「平気です。学校が楽しいので。」と笑顔で答えている姿を見かけました。乗り換えて1時間余りの電車通学も自信に変えているようで頼もしく感じました。

息子が東中学校を受験したいと言った時は親として色々心配をしましたが、いざスタートしてみると本人の期待以上の毎日で、学校が楽しくて仕方がない様子です。温かく見守ってくださる先生方、優しく声をかけてくれる先輩達、明るい級友。これから経験できるたくさんの学校行事も楽しみです。東中学校に入学した喜びが、親子で日に日に大きくなっています。

この恵まれた環境の中でしっかり学び成長してくれるのを楽しみにしています。

(中1保護者 T)

高等専修

入学して一ヶ月、ぎこちない手つきで締めていたネクタイも今では板についてきました。学校生活のスタートは1年生研修で始まりしました。新しい友達との関わり、触れあいを通して仲間意識を強くした三日間。また先輩や先生方のお言葉は心に響いたようです。入学式や保護者会で見ると生き生きとした先輩方やOBの姿は息子の憧れでもあります。体験入学で接してくれた先輩のようになりたいと入学を決めました。

7年前、期待と不安が入り混じった中、東学園に転入し、小学校の4年間、中学校の3年間で多くの行事を経験しながら刺激を受け、臆病だった息子が自信を持ち、新しいことにチャレンジできるまでに成長させていただきました。まだまだ未熟な息子が3年後、社会の役に立てる人になっていることを願い先生方のご指導のもと学校生活一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

(高専1保護者 Y)

編集後記

新年度第一号、いかがでしたか？4月から武蔵野東学園の仲間になった皆さま、後援会総会や各園校会長挨拶等やや堅苦しくなりましたが、楽しいイベントや保護者の集まりもあります。今後をお楽しみに！

(編集委員M)

●編集委員会 (編集スタッフ)		
高等専修	横田佐和子	山下詩織
中学校	工藤美智恵	杉岡美恵子
小学校	森百代	松本裕子
幼稚園	石川陽子	松本佳奈
高等専修	松井幹和	本間 聡
中学校	咲間全雄	遠藤崇浩
小学校	内藤忠男	白田剛 大黒貴之



武蔵野東学園 連合後援会だより



皆さま、こんにちは。「連合後援会だより」です。この一年、学園のイベントの案内や保護者の方からのお子様の学園生活の様子を案内していきます。今年度第一号は会長、副会長の挨拶と今年ご入園、ご入学された保護者の方からのエピソードです。どうぞ、お楽しみください。
(編集委員H)

平成30年度連合後援会総会報告

去る4月24日(火)北原記念館スカラーホールにて、各園校及びむらさき会の会長、役員、後援会会員、保護者、及び学園側からは理事長以下各園校の校長、教頭職他の出席により、連合後援会総会並びにむらさき会総会が開催されました。本会では、①平成29年度の事業・会計報告、承認 ②平成30年度各園校会長、五役選出・承認 ③平成30年度の事業目標・会計予算、承認④各園校役員紹介他が行われました。会長、役員代表の承認をはじめ、全ての議事が滞りなく進み、承認されましたことをご報告いたします。

小学校

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②会員相互の輪を広げる活動の推進
- ③ボランティア活動の充実
 - ・JoyDay(年2回)
 - ・図書館支援(読み聞かせ・本の修理・図書館の整備)
 - ・劇やダンスの衣装づくり



連合後援会

- ①創立精神を継承発展させるための活動
- ②ポスト東スクールとの交流活動
- ③学園後援組織の拡大充実
- ④学園奨学金制度への協力

中学校

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②私学助成活動への協力

高等専修

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②学校行事への保護者の積極的な参加と教育への協力
- ③家庭での親と子の対話の充実

幼稚園

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②子どもを中心とした明るく温かい幼稚園づくりへの協力
- ③保護者の趣味や特技を生かした活動の推進
- ④地域との和やかな関係づくりの推進
- ⑤MOTTAINAI運動の推進

むらさき会

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②「すべての会員の子弟は我が子である」を合言葉に会運営の推進
- ③会員相互の理解と親睦を兼ねた行事の開催
 - ・むらさき親子運動会 5月26日(土)
 - ・保護者会一慰労会-5月26日(土)
 - ・保護者会一新年会-平成31年1月19日(土)
- ④「可能性をひろげて」の編集発行
- ⑤むらさきOB会との連携(地域ネットワーク等)



幼稚園後援会 会長 堀内 正嗣



皆様、こんにちは。幼稚園の後援会長を務めさせていただきます堀内正嗣と申します。私自身と長女、次女が卒園児であり、現在は長男が年中でお世話になっております。

これまでもレッツ（幼稚園の父親が中心となって活動している会）の一員として、父親研修会・お芋掘り・年長お泊り保育・お餅付き等の行事に毎年参加させて頂くことで、混合教育の中での園児たちの成長を間近で感じることができ、私自身も多くの気付きや学びがありました。幼稚園生活の中でこの様に保護者も一緒に子供たちと触れ合う機会が数多くある東幼稚園は素晴らしいと思っております。

昨年度に引き続き、保護者の皆様、先生方と交流を計りながら、様々な事業や活動を通じて、かけがえのない幼児期の成長を応援し楽しい幼稚園生活を園児たちと一緒に送りたいと考えております。微力ではありますが、武蔵野東学園の更なる発展に繋がる様に力を尽くして参りたいと思っておりますので、一年間どうぞ宜しくお願い致します。

小学校後援会 会長 荒井 秀伸



みなさん、こんにちは。本年度、小学校の後援会長を務めさせていただき荒井です。武蔵野東小学校に5年生の長男がお世話になっています。長女はこの春、6年間お世話になった東小を巣立ち、今は東中で部活動に力を注いでいるようです。さて昨年度、武蔵野東小学校は創立40周年を、今年度は小学校の父親有志の会「エンジョイ」が設立20周年となる節目の年を迎えました。このように節目の年を迎えられたのは、学園教職員の皆様、保護者の皆様が日々知恵を

会長挨拶

出し合い、地道な努力を続け、それを引き継いでこられた結果です。関係者の皆様にはこの場をお借りして感謝申し上げます。

武蔵野東の後援会活動は、学園への理解を深めるのみならず、子供たちや先生方との交流を通じて自分を見つめ直すきっかけを与え、さらに自分の世界を広げてくれると私は感じています。どうか皆さん、本年も一緒に楽しみながら学園を盛り上げてまいりましょう。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

小学校後援会 副会長 白田 剛



皆様こんにちは。本年度、小学校後援会副会長を務めさせていただきます白田と申します。長男が小学校5年D組でお世話になっております。1歳になってかなり活発な長女がおり、9歳年上の長男との間には、よく喧嘩しつつも、不思議なケミストリーが生まれており、興味深いです。

さて今年は、小学校の父親有志の会エンジョイが設立20周年を迎え、お世話になった先生方もお招きし、記念イベントが企画されております。会の設立にご尽力いただき、これまで活動を支えてくださった保護者の皆様、先生方にこの場をお借りして御礼申し上げます。私自身、子育てのことなどで気軽に相談させていただけるお父さんたちと出会うことができ、武蔵野東ライフをエンジョイさせていただいております。

今年度も役員の皆様はじめ、保護者の皆様には、日々の学校生活や、様々な行事でお世話になります。どうぞ1年間、よろしくお願い致します。

中学校後援会 会長 近澤 学



皆様こんにちは、中学校後援会会長の近澤です。今年度も引き続き会長の任に就くことになりました。

さて4月7日の入学式、まだ少し大きな制服に身を包んだ新入生達が大きな希望を抱いて入学して参りました。初めは緊張するも式典後の歓迎会、先輩達の感動と笑いに満ちたパフォーマンスの数々で気分も一気にほぐれた様です。

現在2年生の娘からも毎日、学校での様子を沢山聞きますが、全学年皆楽しく過ごしている様子が目に浮かびます。これには先生方の日々のご尽力のお陰だと感謝しております。これからも混合教育、友愛精神を学んだ子供達が立派な社会人になれる様、後援会として全力でバックアップしていきたいと思っております。

皆様のお力を頂きながら頑張っております。宜しくお願い致します。



高等専修学校後援会 会長 本田 康秀



武蔵野東高等専修学校の後援会会長を務めることになりました本田です。長男が小学二年からお世話になっており、この春で高専二年になりました。長女は、幼稚園からお世話になっており、この春、東中に入学しました。家庭においても、この学園で長年学んできた混合教育を日々実践しております。先日、高等専修学校の入学式に列席させて頂きました。学園による教育方針の説明や生徒による新入生に対する学園生活の紹介などを聞きつつ、主人公たる子供の教育を充実させるためには、学校と後援会の連携が不可欠であるということに改めて認識致しました。今年度も、役員会、運動会、そして紫峰祭など、さまざまな行事が目白押しであると伺っております。後援会長として、お役に立てるべく尽力したいと考えております。また、本連合後援会では、各後援会、むらさき会で、多くの役員の方がご尽力されていると伺っております。各役員の皆様、そして先生方をはじめとする学園の皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

むらさき会 会長 有田 誠



みなさん、こんにちは。むらさき会会長を務めさせていただいております、有田と申します。娘が5年前に東中を卒業し、息子は現在高専2年生です。東学園とのお付き合いも、今年で12年目になります。高専で陸上部に入った息子は、外見だけでなく内面的にも随分逞しくなり、周囲への気配りや、与えられた課題や身の周りのことに対して向上心をもってきちんと取り組む姿勢がみられるようになりました。幼少期から一貫して行われてきた、可能性をひろげるための混合教育や生活療法が実を結びつつあるのを実感しています。

むらさき会では、同学年の横のつながりだけでなく学年を超えた縦のつながりを培う機会として、むらさき親子運動会や保護者会、新年会など様々なイベントが催されます。「すべての会員の子弟は我が子である」という言葉に表される東ファミリーの絆を大切に、学園行事を盛り上げていきたいと思っております。今年もまた多くの方々との出会いがあることを心より楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

むらさき会 副会長 篠木 嗣博



皆さま、こんにちは。本年度むらさき会副会長を務めさせて頂きます篠木です。中2のCDE組の息子が一人おり、東学園にお世話になり始めて早くも9年目になります。

小学校の一人通学の練習を、近所の信号から始めた息子が片道20分の徒歩通学を行える様になり、中学校では最初こそ家内が付き添いましたが、公共交通機関を使って毎日一人で元気に通っております。将来が心配だった幼児の頃の事を思えば、立派に成長しつつある息子（ヒゲも生えてきました）やその同級生の姿を見て東学園の教育に感謝申し上げておる次第です。

親が子供の面倒を見ているようで、実は子供の教育を通じて私たち親自身が人として試され高められている事に気付いた時に、我々に人並みの幸せを与えてくれている子供たちに対して感謝の気持ちを抱かずにはおれません。

東学園には同じような境遇の親同士で、気兼ねなく語りあい支えあえる環境があり、この素晴らしい学園での生活や活動を楽しんで参りたいと思っております。

ENJOYへようこそ



5月12日に小学校の父親有志のグループ「エンジョイ」の発足20周年イベントが開催されました。当日は、エンジョイメンバーだけでなく、先生方にも参加いただき、総勢70名超の大盛況。新旧メンバーの交流も深まり、次の10年に向けた大きな活力となりました。

また、6月23日には、第一回ジョイデーが開催されます。特に「プログラミング教室」「ラグビー体験」については、外部講師による本格的なコンテンツとなる予定です。

最後に、エンジョイではメンバーを募集しております。「子供たちの笑顔のために」「子供たちと楽しむために」是非、私たちと一緒に、東学園を盛り上げていきましょう（^）！

(エンジョイリーダー 5A3E大黒)

連絡先: takayuki.oguro.19750709.ilc@gmail.com